

大会あいさつ

『鎌倉から世界へ』

当スローガンのもと続けてまいりました鎌倉市跆拳道選手権大会も、第 23 回を迎える事ができました。ひとえに選手の皆さまの努力と、スタッフ、保護者の皆さまのご支援によるものと厚く御礼申し上げます。

保護者の皆さま、日々お子さまたちへの温かいご支援 誠にありがとうございます。コロナ社会を越えて、ようやく大勢の方々をお招きしての大会を開催する事が嬉しい限りです。

今年 3 月の全日本大会では、岡澤道場より大勢のチャンピオン、そしてメダリストたちが誕生しました。MVP こそ逃しましたが敢闘賞と技能賞も獲得できました。

そして翌 4 月に韓国にて、第 6 回 ITF&WT ONE 世界大会に於いて、飯田逞真選手が型クラスにて、福添采耶選手が組手クラスにて優勝。それぞれ岡澤道場 世界チャンピオン第 26 号・第 27 号の称号を得ました。

また当 鎌倉市大会 組手 15 連覇の金字塔を打ち立てた、岡澤蹴太選手も大健闘。優勝こそ逃したものの、組手クラスにて準優勝(試合開始 3 秒 横蹴りで KO 勝利も)、型クラスでも第 3 位に入賞いたしました。今 私たちは当 鎌倉市大会出身による、次世代の日本代表、世界チャンピオン、国際大会のメダリストたちを大募集しております!!

選手の皆さまは、より高い目標を持ち日々心を輝かせて下さい。チャンピオンに成る、チャンピオンで居続けると言う強い想いを胸に、目標へ突き進んで下さい。日々の習慣が心と体を強く鍛え、実生活でも理想の実現へ繋げることが出来るはずです。

鎌倉市大会は、原点にして頂点を目指しております。世界を制する者は鎌倉を制す。すべては、ここ鎌倉から始まります。

私たちはその理想を掲げ、続けております。参加される選手全員が、希望のもとに活躍できるよう道を拓きます。本日は、日々の努力が実りますよう期待しております。

最後に、皆さまが怪我なく、笑顔で成功を収める事を心より祈念いたします。

大会実行委員長 岡澤 一



大会 実行委員長
岡澤 一 師賢 7 段
岡澤道場 館長
元 世界ミドル級王者 他



大会 競技委員長
田部 豊和 師範 6 段
岡澤道場 湘南事務局長
元 世界マイクロ級王者 他



大会 運営委員長
石田 峰男 師範 6 段
岡澤道場 東京本部長
元 ワールドカップ 団体型王者